

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 長良高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和8年2月10日(火) 10:00~11:00
- 3 開催場所 長良高等学校会議室  
開催にあたり、日頃の部活動の様子について動画視聴を行った。
- 4 参加者
- |     |        |                 |        |
|-----|--------|-----------------|--------|
| 会長  | 安藤 剛   | 本校同窓会副会長        | 30期同窓生 |
| 副会長 | 三井 栄   | 岐阜大学 社会システム経営学環 | 教授     |
| 委員  | 浅野 宏美  | 本校同窓会           | 41期生   |
|     | 有田 誠二  | 本校同窓会           | 39期生   |
|     | 今井 裕子  | 令和7年度 PTA3学年委員長 | (欠席)   |
|     | 西村 祐加里 | 令和7年度 PTA2学年委員長 |        |
|     | 星野 健   | 岐阜市立東長良中学校      | 校長(欠席) |
|     | 石井 郁夫  | 長良東自治会連合会       | 会長     |
| 学校側 | 鵜飼陽一郎  | 校長              |        |
|     | 寺井 聡   | 教頭              |        |
|     | 前田 輝美  | 教頭              |        |
|     | 森田 耕平  | 教務主任            |        |
|     | 箕浦 誠   | 進路指導主事          |        |
|     | 金森 康二  | 生徒指導主事          |        |

## 5 会議の概要(協議事項)

## (1) 学校からの説明事項

- ア 令和7年度 岐阜県立長良高等学校「自己評価」の概要について
- イ 各分掌の「指導方針と重点目標」における年度末評価について
- ウ 令和8年度の学校運営協議会委員について

## (2) 「自己評価」の概要について

意見1: 部活動加入率90%超えや、部活動に関する評価が高いことから、部活動が本校の魅力となっていることがよく分かる。

意見2: 部活動加入率が高いが、休日の活動等を考えると、働き方改革は推進できているか。  
→部活動指導員等を採用しており、外部人材の活用を行っている。

意見3: 長良高生は、地域の行事にボランティアで参加してくれる子が多く、非常によい印象である。卒業後もボランティア活動を続け、後輩にも声をかけてくれるところがよい。

意見4: 同窓会員が講師として来校する取組を令和8年度から実施するとのことであるが、このミニ講演会が、在校生の進路選択の参考になればよい。

意見5：「自己評価」において「学習指導」「進路指導」「生徒指導」の分野の評価が「B」、総合評価もまた「B」としているが、本校の取組状況をみると、もう少しよい評価ができるのではないかと。KPT（Keep＝継続すべきこと Problem＝問題点 Try＝次に試すこと）の視点が重要であり、年度目標を定量的に評価する評価規準の検討や、中期目標と長期目標の設定を検討してはどうか。

→検討事項とする。

意見6：AIの活用については、注意が必要であり、上手な利用であれば効果は大きい。AIの活用方法の研修を検討してはどうか。

→検討事項とする。

## (2) 各分掌（教務・進路指導・生徒指導）の取組について

### ①「長良の日」について

意見1：「長良の日」を設定することで、授業時間は確保されているか。

→年間の考査回数を減らすなどして、授業時間が確保できるよう調整している。

意見2：「長良の日」は、先生も休暇を取得しやすいのか。

→休暇を取得しやすい環境ができており、推進している。

意見3：「長良の日」のアンケート結果については、学年別の結果分析を行うことで、傾向が分析できるのではないかと。

→検討事項とする。

### ②生徒支援の在り方について

意見1：「生徒指導（部）」の名称が「生徒支援（部）」となったことはよい。

意見2：学校に登校できない生徒の対応はどのように行っているのか。

→保護者と協力しながら、手立てを講じ、オンライン授業等で支援をしている。

### ③「制服（リボンの追加）」及び「ヘルメットのデザインコンテスト」について

意見1：制服について、生徒意見を取り入れるなど、生徒の自主性を重んじているところが評価できる。（複数）

意見2：ヘルメットのデザインコンテストで出品されたヘルメットは、量産する予定はないか。

→予定はない。ヘルメットのデザインコンテストは、ヘルメット着用の啓発活動として本年度のみ行ったものである。着用推進に向けては、校内放送で警察官が呼びかけるなど、連携して取り組んだ。

## 6 会議のまとめ

- ・第3回学校運営協議会を通じて、委員から、本校教育活動についてよい評価を得ることができた。
- ・各委員から出された意見を今後の学校運営に活かしていき、今後も、より一層本校のよさを正しく発信していく。